



中区のまちづくりの
マスコットキャラクター
「なかちゃん」

なか

いき 活き 中区

ぼうじゃ! 西国街道で遊ぼうや

脳トレクイズ

「西国街道」をテーマに
基町高等学校クイズ同好
会が考案。あなたは解ける
かな?!

Let's Challenge!



皆さんは、自分の住むまちがどんな風になってきたかご存じですか。区では、まちの歴史を語る人々の姿を動画に収め、まちの歴史と魅力を伝える「わが街ヒストリア」事業を進めています。
関地域起こし推進課(☎504-2546、FAX 541-3835)

地元の歴史を知れば、 地元がもっと好きになる

区では、地域の歴史を伝える動画を制作・公開しています。これは、住民の皆さんに地元の歴史を知ってもらい、地元へ愛着を持ってもらうことで、地域コミュニティへの参加意欲を高めることを目的としています。地元で長年住む「語り手」が、若者などの「聞き手」に、まちの移り変わりや以前の暮らしぶりを語ります。

故郷吉島の歴史を後世に

今年3月に、第一弾となる吉島地区の動画が完成しました。

この動画で語り手を務めるのは、安田茂さん(96歳)と曾谷孝英さん(73歳)。安田さんは生まれも育ちも吉島で、戦前から変わりゆくまちの姿を見つめてきました。

曾谷さんは小学校2年生の時に吉島に移住してきました。



曾谷さん(左)、安田さん(右)

2人は現在、地元の小学校で「学習ボランティア」として、ものづくり体験の講師や地域の歴史を自作の紙芝居で伝える活動を行っています。「活動を始めたきっかけは、地元の子供たちに『昔の吉島はどんなだったん?』と聞かれたこと。

と。まちがどのように発展してきたのか、若い人に伝えることで、このまちのいい所をもっと知ってもらえたら」と話します。

あなたの思い出を 映像に残しませんか

今後、区内の各地域の動画を順次制作します。「語り手」として、戦前・戦後から現在に至るまちの歴史を話してくださる人を募集しています。詳しくは地域起こし推進課(☎、☎上記)へ。



動画の視聴はこちらから

市公式YouTubeで公開しています。パソコンやスマートフォンでご覧ください。右の二次元コードからもアクセスできます。地域の知られざる情報が満載で、住む人以外でも楽しく観られます。

市 HP わが街ヒストリア

花と音楽で彩る 2日間 花の音inシャレオ

花と音楽をテーマにしたイベント「花の音inシャレオ」を開催します。「紙屋町まちかどピアノ」のコンサートや花の販売、ワークショップ、お花すくいゲームなど、内容盛りだくさんでお送りします!

☎5月3日(祝)~4日(祝)の10:00~20:00(4日は19:00まで)
📍紙屋町シャレオ中央広場
📍なかちゃん音楽の輪実行委員会事務局(中区地域起こし推進課) (☎504-2546、FAX 541-3835)

区長就任あいさつ

4月に中区長に就任しました薬師地直樹です。中区は、行政、経済、文化、交通などさまざまな面で市の中枢としての役割を担っています。今年2月には中央公園広場へのサッカースタジアム建設が、また4月には旧広島市民球場跡地でのイベント広場の整備も始まり、より一層まちのにぎわいが増すことが期待されています。一方で、近年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、皆さんも我慢を強いられる生活を送られてきたのではないのでしょうか。区役所は身近な相談窓口として区民の皆さんに寄り添い、「住みやすさ・暮らしやすさを実感できるまち」の実現を目指します。

中区長 薬師地直樹



吉島編 動画の一部をお見せします!

04:28 干潟の思い出
元安川ではアサリやハマグリ、シャコ貝などが採れました。なんとカブトガニがたくさんいたそうで、安田さんは子どもの頃、捕まえて遊んでいたそうです。

06:26 天然のプール
夏場になると川には飛び込み台が造られ、多くの子どもたちが水泳を楽しみました。男の子は南大橋から飛び込んで、度胸試しをしていたそうです。

10:32 一面に広がるハス田
吉島地区を南北に横断する現在のバス通りから西側、広島刑務所の南側ではハスの栽培が行われていました。吉島レンコンは、大変おいしいと有名だったそうです。

04:10 「聞き手」の子どもたち
吉島に住む子どもたちが、真剣なまなざしで安田さんと曾谷さんの話に耳を傾けます。